

平成28年度指定管理者評価シート

1. 管理運営の状況等

(1) 施設名	さいたま市美園コミュニティセンター
(2) 施設概要	<p>①所在地 さいたま市緑区美園4丁目19番地1</p> <p>②施設の設置目的 市民のコミュニティ活動のための施設として設置</p> <p>③施設の概要 【開館】平成28年1月4日 【構造】鉄筋コンクリート造 地上3階建 【敷地面積】5,824.85㎡ 【延床面積】5,095.28㎡ 【主要施設】多目的ホール(定員300名)、第1集会室(定員27名)</p>
(3) 指定管理者	公益財団法人さいたま市文化振興事業団
(4) 指定期間、指定管理料	<p>①指定期間 平成28年1月4日～平成33年3月31日</p> <p>②指定管理料 平成27年度18,070千円、平成28年度85,196千円</p>
(5) 施設の管理運営の内容	<p>①運営業務の状況(利用状況含む)</p> <p>◇利用状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数 90,004人(前年度36,823人) ・利用率36.9%(前年度44.6%) <p>◇業務実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ活動、生涯学習活動の啓発及び支援となる自主文化事業の企画と実施 ・コミュニティ活動等の情報提供及び相談対応 ・施設貸出 <p>②維持管理業務の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設、設備等の保守管理及び修繕を実施 <p>③その他の業務</p> <p>◇自主文化事業実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャリアアップ講座/簿記3級(157)、美園シネマサロン(116)、ピラティス体験会(16)、ハビーマッサージ講座(80)、和太鼓演奏会-美鼓祭-(150)等、各種講座を開催 ・その他、「トリエンナーレ in Misono ワンダーランド ハロウィンランタン作り講座」(21)と「同 ハロウィンコンテスト」(1,451)を開催 <p>※()内の数字は、参加人数</p>
(6) 収支状況	<p>①収入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理料85,196千円 (前年度18,070千円) ・自主事業収入701千円 (前年度169千円) ・その他収入73千円 (前年度16千円) <p>②支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人件費26,744千円 (前年度5,645千円) ・事務費450千円 (前年度112千円) ・施設管理費53,979千円 (前年度10,272千円) ・自主事業費1,593千円 (前年度376千円)
(7) 利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	施設利用者は、駐車場を完全無料にしてもらいたいという要望に対し、さいたま市の条例に定められていることを丁寧に説明し、理解していただけるように努めた。
(8) その他	地域連絡協議会を年2回開催し、地域コミュニティの推進と社会福祉の向上を図るとともに、同協議会にて提案された意見・要望などを生かし、市民ニーズに即応した円滑な施設運営を行った。

2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
コミュニティ活動・生涯学習活動の支援となる自主事業の企画及び実施	各種講座や講演会等を開催したほか、多目的ホールやエントランスホールにて鑑賞事業など、合計68事業を実施し、10,938人の参加を得た。
コミュニティ活動等の情報提供・相談対応事業	事業団ホームページや事業団情報誌SaCLaの発行により、施設で実施する講座等を紹介するとともに、コミュニティセンターだよりを月1回発行し、施設の利用情報や施設を取り巻く地域の情報を掲載するなど、市民への情報提供に努めた。 また、施設利用に関する案内以外にも積極的な対応に心掛け、さまざまな意見や要望に対して迅速に問題解決を図れるような工夫を実施した。
施設の貸出	パソコンが苦手な方のために予約の補助、代行を行うとともに、接遇研修等、各種研修の成果を生かし、親切、丁寧な接客を心掛け、施設利用者及び利用率の増加に努めた。また、利用する施設以外のコミュニティ施設で申請・入金ができる「他館申請」サービスにおいては、全施設で4,923件、6,076,300円の実績を得た。
施設維持管理	維持管理計画表に基づき、施設・設備等の保守点検や清掃を実施するとともに、適切な修繕を行い、安全かつ快適な環境整備に努めた。 また、電気・ガス・水道等の省エネに取り組み、光熱水料費の縮減を図りつつ、管理運営に必要な物品等について、できる限り再生品を購入するなど、環境負荷の低減に努めた。
市施策事業との連携	「子育て個別相談会」、「子育てサロン」を、美園教育相談室との共催事業として開催し、連携を図った。
利用者満足度調査	施設利用者には「職員の対応」・「施設・整備」等について、講座参加者には「講座内容」・「今後の希望」等について、それぞれアンケート調査を実施し、利用者の満足度向上に向けて改善を図った。 また、アンケート結果や改善内容については、自由に閲覧できるように受付窓口を設置した。

3. 評価

(1) 指定管理者による評価

利用者が安心・安全、かつ快適にご利用いただけるよう、法令に基づく法定点検のほか、設備や備品等の適正な維持管理に努めた。また、3つのコア機能(生涯学習・地域交流・地域支援)を具体化した「コミュニティ振興プラン」に基づき、地域において学習できる環境及び市民・団体同士が交流を深めることができるような事業を実施した。
今後においては、地域の意見を取り入れながら適切な施設運営に努めるとともに、広報活動の強化を図り、利用者の増加に努めてまいります。

(2) さいたま市の評価(評価担当課: 市民局市民生活部コミュニティ推進課)

総合評価 **(B)** ※A~D
開館して1年ほどになり、地域住民の交流拠点としての役割を果たそうという姿勢がみられる。特に自主事業においては、地域特性に合わせた事業を展開し、内容に工夫がみられる。
受付職員や警備員による積極的な声掛けがなされ、明るい雰囲気づくりに努めている。

(3) 来年度の管理運営に対する指導事項等

引き続き、3つのコア機能（生涯学習・地域交流・地域支援）の充実と市民との協働が図れるよう、コミセンまつりをはじめとする自主事業の積極的な展開を行うよう指導していく。